

「環境にやさしい交通機関の使い方を考えよう！」

学習のねらい

交通機関の環境に与える影響を考え、自分たちの交通機関の使い方と、富山市が進めている環境にやさしいまちづくりとを関連させながら、これからの交通機関の利用についての気付きを深めることができる。

学習の価値

地球温暖化について見聞きはしていても、自分たちとの生活との関連を知っている子はあまりいません。ここでは、まず地球温暖化と自分たちの生活との関連性を学びます。

車をかしこく使うことは、温室効果ガスの排出の削減に大きく作用します。しかし、電気や水道の節約など、子どもが自分でもできるエコ活動と比べ、生活圏が郊外に大きく広がっている富山市では、家族の協力が不可欠です。家族への意識調査の結果と、富山市の環境にやさしいまちづくりの一環としての公共交通機関の整備政策の概要を関連付けて学ぶことで、環境にやさしい交通機関の使い方を考える契機とします。

対象学年

小学校第5学年

教科・領域等

総合的な学習の時間

時間数

2時間

準備物

「家庭でできること」アンケート キッズパンフ提示用資料スライド、プロジェクタ、スクリーン

授業概要

1 時間目 CO₂ の排出が環境へ与える影響を知り、家庭での車のCO₂ を減らすためにできることを調べようとする意欲をもつ。

（課外） 課題についてアンケート調査を行う。

2 時間目 調査結果をもとに自分たちの交通の利用方法についての課題をとらえ、今後の自分ができることについて考える。

富山市の環境にやさしい交通政策についての理解を深める。

その他

以下のような授業展開も考えられます。

- ・ 学校で実施している総合の環境単元との関連をはかるとよいです。